

単元名 (旧)美を探し求めて(オリエンテーション)

配当時間 1時間

単元の目標

- (2) 美術を通し自分自身と向き合い、自分と社会、自然とどのような関わりにあるのか考え、これからの美術の意味や役割、可能性について自分の意見をもつことができる。
- (3) 第1・2学年の学習を振り返るとともに、美術の授業への関心を高め、意欲的に取り組もうとする。

標準的な展開例

12270105_001

【準備等】教科書、ワークシート

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 既習内容を確認するとともに、第3学年の学習内容を知り、学習計画を立てる。</p> <p>★伊勢崎淳や新垣優香は、作品を通して何を伝えたかったのだろう。</p> <p>○参考作品に込められた思いやよさを文章や言葉などで表現し、ワークシートに書き発表する。</p> <p>○第3学年の学習内容を知り学習計画を立て、それぞれの活動の目標をワークシートに記入する。</p>	<p>・伊勢崎淳、新垣優香はともに伝統を大切にしながらも、新しい表現を組み合わせ、自分らしい表現をしていることに気付かせる。</p> <p>・作者の思いを考えることで、表現することの責任や喜びを感じ取らせたい。</p> <p>【評】参考作品から美しさや力強さを感じたり作者の思いを考え書いたりする活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・学習内容から美術と社会や自然の関わりについて理解させ、意欲的に活動する気持ちを高める。</p> <p>【評】第3学年の目標を意欲的に書く活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

【備 考】

第1・2学年での学習内容を振り返り、美術と社会、自然との関わりや、美術の果たす役割、可能性について考え、第3学年では、さらに発想・構想力、技能を高めたい。

言語活動としては、美術と社会とのかかわりに着目し、参考作品に込められた思いを文章や言葉で表現することで発表や話し合い活動が活発に行えるようにするとよい。

義務教育最後の学年であることの自覚をもたせ、意欲的に授業に取り組もうとする気持ちを高めたい。また、作品をつくる経験から得た発想・構想力や作品に託した作者の心情や意図を感じ取る力を、生涯にわたり生かせるようにさせたい。

教科書下P.6～P.7「夢をかたちにするデザイン」も、参考資料として取り上げるとよい。